

注3

大学番号：私282

[平成28年度設置]

計画の区分：学部の学科の設置

注1

届出

大阪成蹊大学 マネジメント学部 スポーツマネジメント学科

注2

【届出】設置に係る設置計画履行状況報告書

学校法人大阪成蹊学園
平成28年5月1日現在

作成担当者

経営企画本部

クイエイカクホンブチョウ
経営企画本部長

ミヤチ シゲキ
宮地 茂樹

電話番号 06-6829-2620

F A X 06-6829-2802

e-mail ksh@osaka-seikei.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には設置時の旧名称を記載し、その下欄に（ ）書きにて、現在の名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部 □□学科

(◇◇学部(平成◇◇年度より学科名称変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

- ・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
- ・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
- ・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」
- ・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
- ・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」

3 大学番号の欄については、平成28年3月30日付事務連絡「大学等の設置に係る設置計画履行状況報告書等の提出について(依頼)」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目次

マネジメント学部

＜スポーツマネジメント学科＞	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	1
2. 授業科目の概要	5
3. 施設・設備の整備状況、経費	10
4. 既設大学等の状況	11
5. 教員組織の状況	13
6. 留意事項等に対する履行状況等	20
7. その他全般的事項	21

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

学校法人 大阪成蹊学園

(2) 大学名

大阪成蹊大学

(3) 大学の位置

〒533-0007

大阪府大阪市東淀川区相川3丁目10番62号

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
理事長	(イイシゲル) 石井 茂 (平成25年4月)		
学長	(ムサシ マコ) 武蔵野 實 (平成25年4月)		
学部長	(スギハラ ミツ) 杉原 充志 (平成28年4月)		
学科長等	(ウエタ シンジ) 植田 真司 (平成28年4月)		

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例) 平成26年度に報告済の内容 → (26)

平成28年度に報告する内容 → (28)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載（昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正）するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
 ・ なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
 ・ 様式は, 平成25年度開設の4年制の学科の場合(平成28年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象学部等の名称, 定員

調査対象学部等の名称(学位)	設置時の計画				備考
	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
マネジメント学部 スポーツマネジメント学科 学士(経営学)	4年	90人	- 年次人	360人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
 ・ 学生募集停止を予定している場合は, 「備考」にその旨記載してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度		平均入学定員 超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	90人 (-) [-]	-人 (-) [-]	1.21 倍							
志願者数	247 (-) [1]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]		
受験者数	241 (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]		
合格者数	133 (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]		
B 入学者数	109 (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]		
入学定員超過率 B/A	1.21		-		-		-			

- (注) ・ 数字は, 平成28年5月1日現在の数字を記入してください。
 ・ () 内には, 編入学の状況について**外数**で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (())書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ [] 内には, 留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「-」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「入学定員超過率」については, **各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出**してください。なお, 計算の際は小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで記入してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。

(5) -③ 調査対象学部等の在学者の状況

学 年	平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	[-] (-) 109	[-] (-) -	[-] (-) -	[-] (-) -	[-] (-) -	[-] (-) -	[-] (-) -	[-] (-) -	
2年次	/		[-] (-) -	[-] (-) -	[-] (-) -	[-] (-) -	[-] (-) -	[-] (-) -	
3年次			/		[-] (-) -				
4年次	/				[-] (-) -				
計			[-] (-) 109	[-] (-) -					

- (注) ・ 数字は、平成28年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ []内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。

2 授業科目の概要

<マネジメント学部 スポーツマネジメント学科>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
共通基礎科目	基大 入学講座	大学での学びとキャリアを考える	1前	2			1	1 2	2			兼3 専任教員配置による担当者調整、授業運営上の理由による担当者追加 (28)
	日本語表現	日本語コミュニケーション1	1前	2								兼5 兼3 授業運営上の理由による担当者追加 (28)
		日本語コミュニケーション2	1後	2								兼4 兼2 授業運営上の理由による担当者追加 (28)
	処 理 報	情報リテラシー1	1前	2								兼3
		情報リテラシー2	1後	2								兼3
	外国語	英語基礎1	1・2前		2							兼1
		英語基礎2	1・2後		2							兼1
		英語演習1	1・2前 1・2前後		2							兼4 兼1 授業運営上の理由による開講時期の変更、担当者追加 (28)
		英語演習2	1・2後 1・2前後		2							兼5 兼1 授業運営上の理由による開講時期の変更、担当者追加 (28)
		英語演習3	2・3前		2							兼1
		英語演習4	2・3後		2							兼1
		英語表現1	1・2・3前後		2							兼2 兼3 授業運営上の理由による担当者変更 (28)
		英語表現2	1・2・3後		2							兼3 兼2 授業運営上の理由による担当者追加 (28)
		英語表現3	2・3前		2							兼2
		総合英語A	3・4前		2							兼1
		総合英語B	3・4後		2							兼1
		総合英語C	3・4後		2							兼1
		中国語入門1	1・2・3前後		2							兼2
		中国語入門2	1・2・3前 1・2・3後		2							兼1 授業運営上の理由による開講時期の変更 (28)
		フランス語入門1	1・2・3前後		2							兼4 兼2 授業運営上の理由による担当者追加 (28)
		フランス語入門2	1・2・3前 1・2・3後		2							兼1 授業運営上の理由による開講時期の変更 (28)
	韓国語入門1	1・2・3前		2							兼2 兼1 授業運営上の理由による担当者追加 (28)	
	韓国語入門2	1・2・3後		2							兼1	
	海外短期語学研修	1・2・3・4後(集) 1・2・3・4前		1								兼1 集中 授業運営上の理由による開講時期の変更 (28)
	留 学 生 科 目	日本語演習1	1前		2							兼1
		日本語演習2	1後		2							兼1
		日本語演習3	2前		2							兼1
		日本語演習4	2後		2							兼1
総合日本語		3・4前		2							兼1	
人間 の 理 解	総合講座「日本人論」	1・2・3・4後		2							兼3 共同	
	日本の文学	1・2・3・4前		2							兼1	
	人間と宗教	1・2・3・4後		2							兼1	
	比較宗教思想史	1・2・3・4前		2			1				兼1	
	哲学	1・2・3・4前後 1・2・3・4前		2							兼1 授業運営上の理由による開講時期の変更 (28)	
	心理学	1・2・3・4前後		2							兼2 兼1 授業運営上の理由による担当者変更、担当者追加 (28)	
	民族学	1・2・3・4前		2							兼1	
	比較文化論	1・2・3・4前 1・2・3・4後		2							兼1 授業運営上の理由による開講時期の変更 (28)	
	考古学	1・2・3・4後 1・2・3・4前		2							兼1 授業運営上の理由による開講時期の変更 (28)	
	身体論	1・2・3・4前(集)		2							兼1 集中	
	20世紀の芸術	1・2・3・4後		2							兼2	
	大学 共 通 科 目	日本国憲法	1・2・3・4後		2							兼1
		国際協力と日本	1・2・3・4後 1・2・3・4前		2							兼2 兼1 授業運営上の理由による開講時期の変更、担当者追加 (28)
		国際理解教育	1・2・3・4後		2							兼1
人権と社会		1・2・3・4後		2							兼1	
現代倫理		1・2・3・4前		2							兼1	
社会学概論		1・2・3・4前		2							兼1	
多文化共生社会		1・2・3・4後		2							兼1	
日本の社会福祉		1・2・3・4後		2							兼1	
女性学・男性学		1・2・3・4前		2							兼1	
経済入門		1・2・3・4前後 1・2・3・4前		2					1		兼1 授業運営上の理由による開講時期の変更、担当者追加 (28)	
メディア・リテラシー		1・2・3・4後		2							兼1	
日本史概説		1・2・3・4前		2							兼1	
外国史概説		1・2・3・4後		2							兼1	
情報と職業		1・2・3・4後		2							兼1	

科学技術と環境の理解と地域文化	生命と科学	1・2・3・4後		2						兼1		
	環境と科学	1・2・3・4後		2						兼1		
	暮らしの科学	1・2・3・4前後 1・2・3・4後		2		+				兼1	授業運営上の理由による開講時期及び担当者変更 (28)	
	物質と科学	1・2・3・4前		2						兼1		
	現代科学論	1・2・3・4前		2						兼3	オムニバス	
	大阪の風土と文化 京都の文化と芸術 地域理解	大阪の風土と文化	1・2・3・4後		2						兼1	
		京都の文化と芸術	1・2・3・4前		2						兼1	
		地域理解	1・2・3・4前		2						兼1	
	子どもと社会	子どもと文化	1・2・3・4後		2						兼1	
		子どもの成長とコミュニティ	未開講 1・2・3・4後		2						兼1	授業運営上の理由により未開講(28)
	スポーツ健康と	スポーツ演習 1	1・2・3・4前後		2		1 2			1	兼2	授業運営上の理由による担当者変更 (28)
		スポーツ演習 2	1・2・3・4前後		2		1 2			1	兼2 兼3	授業運営上の理由による担当者変更 (28)
		スポーツ演習 3	1後(集) 1・2・3・4前後 (集)		2		1	1		+	兼2	集中 授業運営上の理由による開講時期及び担当者変更 (28)
		健康科学	1・2・3・4前後 1・2・3・4後		2		1				兼1	授業運営上の理由による開講時期変更 (28)
	キャリア支援科目	キャリアデザイン 1	1後		2		1	1		+	兼3 兼2	複数教員配置による担当者調整、授業運営上の理由による担当者追加 (28)
キャリアデザイン 2		2前		2			1		1	兼1 兼2	教員組織充実のため兼任教員を専任教員に変更 (28)	
キャリアデザイン 3		2後		2			1		1	兼1 兼2	教員組織充実のため兼任教員を専任教員に変更 (28)	
キャリアデザイン 4		3前		2					1	兼2		
キャリアデザイン 5		3後		2					1	兼2		
インターンシップ 1		2前		2					1	兼2		
インターンシップ 2		3前		2					1	兼2		
キャリア演習 1		2前後		2						兼2	オムニバス	
キャリア演習 2		2後・3前		2						兼1		
キャリア演習 3	2・3後		2						兼2	集中 共同 (一部)		
演習部 科目共通	基礎演習 1	1前	2			1	2		1 2	兼1	授業運営上の理由による担当者追加 (28)	
	基礎演習 2	1後	2			1	2		1 2	兼1	授業運営上の理由による担当者追加 (28)	
学部 基礎科目	マネジメント入門	1前	2							兼1		
	マネジメントインフォメーション	1後	2							兼1		
	ビジネス会計 I	1・2前	2							兼1		
	ビジネス会計 II	1・2後	2							兼1 兼2	担当者就任辞退による担当者変更 (28)	
	I C T 基礎 I	1前	2							兼1		
I C T 基礎 II	1後	2							兼1			
学部 基幹科目	ビジネスマネジメント	2・3前	2							兼1		
	経営戦略論	2・3後	2							兼1		
	マーケティング論	2・3前	2			1				兼1		
	組織とコミュニケーション	2・3前	2							兼1		
	サービスマネジメント	2・3後	2						+	兼1	担当者就任辞退、兼任教員に変更 (28)	
リスクマネジメント	2・3後	2							兼1			
学部共通 専門科目	ビジネス会計応用 I	1・2前 4前		2						兼1	授業運営上の理由による開講時期変更 (28)	
	ビジネス会計応用 II	1・2後 4後		2						兼1	授業運営上の理由による開講時期変更 (28)	
	流通論	2・3前		2		2 +				兼1	授業運営上の理由による担当者追加 (28)	
	人事管理	2・3後		2						兼1		
	インターネットビジネス	2・3後		2					+	兼1	担当者就任辞退、兼任教員に変更 (28)	
	ビジネスデータ分析	2・3後		2						兼1		
	情報倫理	2・3前		2						兼1		
	情報社会論	2・3後		2						兼1		
	データベース活用	2・3前		2						兼1		
	情報ネットワーク	2・3後		2						兼1		
	マルチメディア	2・3前		2						兼1		
	生産管理	3・4前		2						兼1		
	社会貢献ビジネス	3・4後		2						兼1		
	経営モデル分析	3・4前		2						兼1		
	国際経営論	3・4前		2					1	兼1	教員組織充実のため兼任教員を専任教員に変更 (28)	
	企業ネットワーク論	3・4前		2						兼1		
	G I S 基礎	3・4前		2						兼1		
	G I S 応用	3・4後		2						兼1		
	プロジェクトマネジメント	3・4前		2						兼1		
	情報セキュリティ	3・4前		2						兼1		
企業コンサルティング入門	3・4後		2			1						
スポーツマンシップ論	1前		2			1						
スポーツ栄養	3・4前		2							兼1		
専 科 目 基 礎	スポーツマネジメント入門	2前		2					1			
	スポーツ産業論	1・2前	2	2		1					教育課程充実のため必修科目に変更 (28)	
	スポーツファイナンス	1後 1・2後		2		2 +					授業運営上の理由による開講時期変更、担当者追加 (28)	

学科別専門科目	専門基幹	スポーツマネジメント論	2・3後	2	2	1					兼1 教育課程充実のため必修科目に変更(28) 兼1 教育課程充実のため必修科目に変更(28) 相当者兼任辞任 兼相教員に委任(28)
		スポーツ社会学	2・3前		2			1			
		スポーツマーケティング	2・3後	2	2		1				
		スポーツスポンサーシップ	2・3後		2	1					
		スポーツ法学入門	2・3後		2			1			
		スポーツ心理学	2・3後		2			1			
		スポーツトレーニング論	2・3前		2	1					
		スポーツキャリア論	2・3前		2			1			
	専門展開	スポーツメディア論	3・4前		2						兼1
		スポーツ施設イベントマネジメント	3・4後		2	1					兼1
		地域スポーツクラブマネジメント	3・4後		2						兼1
		スポーツファンシリティマネジメント	3・4前		2			1			兼1
		スポーツツーリズム	3・4前		2				1		兼1
		スポーツ用具論	3・4前		2	1					兼1
		スポーツビジネス特別講義	3・4後		2						兼1
	専門キャリア	スポーツビジネスマネジメント実践	1後		2	1					兼1 授業運営上の理由による担当者追加(28)
		スポーツビジネス体験1	1後(集) 4後		2			1			兼1 集中 授業運営上の理由による開講時期変更、担当者兼任辞任(28)
		スポーツビジネス体験2	2後		2			1			兼1 授業運営上の理由による担当者追加(28)
		海外スポーツビジネス調査	2・3後		2	1		1			兼1 授業運営上の理由による担当者追加(28)
		起業家実践	2・3・4後		2						兼1 授業運営上の理由による担当者追加(28)
		専門インターンシップ	3・4前		2	2	1		1		兼1 授業運営上の理由による担当者追加(28)
	専門演習	専門演習1	2前	2		4	2	3			専任教員1名就任辞任、教員組織充実のため専任教員2名追加(28)
		専門演習2	2後	2		4	2	3			専任教員1名就任辞任、教員組織充実のため専任教員2名追加(28)
		専門演習3	3前	2		4	2	3			専任教員1名就任辞任、教員組織充実のため専任教員2名追加(28)
専門演習4		3後	2		4	2	3			専任教員1名就任辞任、教員組織充実のため専任教員2名追加(28)	
専門演習5		4前	2		4	2	3			専任教員1名就任辞任、教員組織充実のため専任教員2名追加(28)	
専門演習6		4後	4		4	2	3			専任教員1名就任辞任、教員組織充実のため専任教員2名追加(28)	
						4	2	3			専任教員1名就任辞任、教員組織充実のため専任教員2名追加(28)

(注)

- 1 学部等、研究科等若しくは高等専門学校等の学科の設置又は大学における通信教育の開設の届出を行おうとする場合には、授与する学位の種類及び分野又は学科の分野が同じ学部等、研究科等若しくは高等専門学校等の学科(学位の種類及び分野の変更等に関する基準(平成十五年文部科学省告示第三十九号)別表第一備考又は別表第二備考に係るものを含む。)についても作成すること。
- 2 私立の大学若しくは高等専門学校等の収容定員に係る学則の変更の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合、大学等の設置者の変更の認可を受けようとする場合又は大学等の廃止の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合は、この書類を作成する必要はない。
- 3 開設する授業科目に応じて、適宜科目区分の枠を設けること。
- 4 「授業形態」の欄の「実験・実習」には、実技も含むこと。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目 17	科目 128	科目 0	科目 145	科目 20 [3]	科目 125 [△3]	科目 0 [0]	科目 145 [0]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)
- ・ 資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	子どもの成長とコミュニティ	2	1・2・3・4	一般	選択	大学共通科目区分における開講の調整により、今年度は当該科目を未開講。(28)
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目 【該当なし】

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

大学共通科目区分において、他の科目を開講しているため、支障はない。学生へは4月の履修ガイダンス時に周知した。(28)

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計}} = \boxed{0.00}$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位までを記入してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備考				
(1) 校地等	区 分	専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計	「専用」及び「共用する他の学校等の専用」の「その他」面積の変更は土地の購入。「校舎敷地」の変更は使用目的の変更によるもの(28) 大学全体（大阪成蹊短期大学、びわこ成蹊スポーツ大学と共用を含む）				
	校舎敷地	5,708.37㎡	25,780.55㎡	50,299.06 50,490.06㎡	81,787.98 81,978.98㎡					
	運動場用地	0㎡	73,520.01㎡	79,482.00㎡	153,002.01㎡					
	小 計	5,708.37㎡	99,300.56㎡	129,781.06 129,972.06㎡	234,789.99 234,980.99㎡					
	そ の 他	647.70 0㎡	594.52㎡	15,019.28 3,807.28㎡	16,261.50 4,401.80㎡					
	合 計	6,356.07 5,708.37㎡	99,895.08㎡	144,800.34 133,779.34㎡	251,051.49 239,382.79㎡					
(2) 校 舎	専 用	13,197.42 12,415.47㎡	20,506.39 20,532.04㎡	4,109.71 4,348.39㎡	37,813.52 37,295.90㎡	教室の利用用途の見直し及び校舎の増築及び教室等の改築を行ったため(28) 大学全体（大阪成蹊短期大学と共用を含む）				
	13,197.42 (12,415.47㎡)	20,506.39 (20,532.04㎡)	4,109.71 (4,348.39㎡)	37,813.52 (37,295.90㎡)						
(3) 教 室 等	講義室	15 室	34 32 室	47 室	11 10 (補助職員 -人)	教室の利用用途の見直し及び校舎の増築及び教室等の改築を行ったため(28) 大学全体				
	演習室				1 -0 室 (補助職員 -人)					
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称			室 数						
	マネジメント学部 スポーツマネジメント学科			12 室						
(5) 図書・設備	新設学部等の名称	図 書	学術雑誌		視聴覚資料	機械・器具	標 本			
		〔うち外国書〕	〔うち外国書〕	電子ジャーナル						
		冊	種	〔うち外国書〕				点	点	点
		スポーツマネジメント学科	2,540 [390]	257 [257]				3,105 3,093 (3,105) (3,093)	3,449 (3,449)	34 (34)
計	302,968 [38,430] 291,391 [33,631] (302,968 [38,430]) (291,391 [33,631])	2,540 [390] (2,540 [390])	257 [257] (257 [257])	3,105 3,093 (3,105) (3,093)	3,449 (3,449)	34 (34)				
(6) 図 書 館	面 積		閲 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数		利便性向上のため図書館事務室を館内に移動(28)			
	1,625.74 1,757.74㎡		180		303,561					
(7) 体 育 館	面 積		体育館以外のスポーツ施設の概要							
	2,357.27 ㎡		該当なし		該当なし					
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度			
		教員1人当り研究費等	360千円	360千円	図書購入費	3,116千円	3,116千円	3,116千円		
	共 同 研 究 費 等	4,000千円	4,000千円	設備購入費	4,000千円	4,000千円	4,000千円			
	学生1人当り納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次			
		1,222千円	972千円	972千円	972千円	千円	千円			
学生納付金以外の維持方法の概要		手数料収入、私立大学等経常費補助金収入等をもって充当する。								

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成28年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(28)」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。

4 既設大学等の状況

大学の名称	大阪成蹊大学								備考
既設学部等の名称	修業年限	入定員	編入学定員	収容員	学位又は称号	平均入学定員超過率	開年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍			
マネジメント学部									
マネジメント学科	4	90	-	670	学士 (経営学)	0.96	平成15年度	大阪府大阪市東淀川区相川3丁目10番62号	
スポーツマネジメント学科	4	90	-	90	学士 (経営学)	1.21	平成28年度	同上	
芸術学部									
造形芸術学科	4	177	-	419	学士 (芸術)	0.95	平成18年度	同上	
情報デザイン学科	4	-	-	-	学士 (芸術)	-	平成18年度		平成27年より学生募集停止
環境デザイン学科	4	-	-	-	学士 (芸術)	-	平成18年度		平成27年より学生募集停止
教育学部									
教育学科	4	120	3年次10	350	学士 (教育学)	1.09	平成26年度	同上	
大学の名称	びわこ成蹊スポーツ大学								備考
既設学部等の名称	修業年限	入定員	編入学定員	収容員	学位又は称号	平均入学定員超過率	開年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍			
スポーツ学研究科									
スポーツ学専攻	2	10	-	20	修士 (スポーツ学)	0.60	平成24年度	滋賀県大津市北比良1204番地	
スポーツ学部									
スポーツ学科	4	360	-	640	学士 (スポーツ学)	1.13	平成27年度	同上	
生涯スポーツ学科	-	-	-	-	学士 (スポーツ学)	-	平成15年度		平成27年より学生募集停止
競技スポーツ学科	-	-	-	-	学士 (スポーツ学)	-	平成15年度		平成27年より学生募集停止
大学の名称	大阪成蹊短期大学								備考
既設学部等の名称	修業年限	入定員	編入学定員	収容員	学位又は称号	平均入学定員超過率	開年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍			
総合生活学科	2	-	-	-	短期大学士 (生活デザイン) (食物) (栄養)	-	昭和26年度		平成28年より学生募集停止
幼児教育学科	2	300	-	540	短期大学士 (幼児教育)	1.00	昭和31年度	大阪府大阪市東淀川区相川3丁目10番62号	
観光学科	2	90	-	180	短期大学士 (観光)	0.98	昭和42年度	同上	
グローバルコミュニケーション学科	2	30	-	80	短期大学士 (グローバルコミュニケーション)	0.86	平成15年度	同上	
経営会計学科	2	50	-	110	短期大学士 (経営会計)	0.89	平成15年度	同上	
生活デザイン学科	2	50	-	50	短期大学士 (生活デザイン)	0.98	平成28年度	同上	
調理・製菓学科	2	120	-	120	短期大学士 (調理・製菓)	1.07	平成28年度	同上	
栄養学科	2	120	-	120	短期大学士 (栄養)	0.96	平成28年度	同上	

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者（学校法人等）が設置している全ての大学（学部，学科），大学院（専攻）及び短期大学（学科）（AC対象学部等含む）について，それぞれの学校種ごとに，平成28年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。
- ・学部の学科または研究科の専攻等，「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。
 - ※「入学定員を定めている組織ごと」には，課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 - ※なお，課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は，法令上規定されている組織上の最小単位（大学であれば「学科」，短期大学であれば「専攻課程」）でも記載してください。
 - ・専攻科に係るものについては，記入する必要はありません。
 - ・AC対象学部等についても必ず記入してください。
 - ・「平均入学定員超過率」には，標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第2位まで（小数点以下第3位を切り捨て）を記入してください。
 - ・学生募集を停止している学部等がある場合，入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「－」とし，「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。

5 教員組織の状況

<マネジメント学部 スポーツマネジメント学科>

(1) 担当教員表

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
専	教授	諸熊 建次 (65)	平成28年4月	キャリアデザイン1 企業コンサルティング入門 専門演習1 専門演習2 専門演習3 専門演習4 専門演習5 専門演習6						
専	教授 (学科長)	植田 真司 (57)	平成28年4月	暮らしの科学 スポーツマンシップ論 流通論 スポーツマネジメント論 スポーツ用具論 スポーツビジネスマネジメント実践 専門インターンシップ 専門演習1 専門演習2 専門演習3 専門演習4 専門演習5 専門演習6	兼任	講師	服部 麗子 (44)	平成28年4月	暮らしの科学	授業運営上の理由による担当者変更 (28)
					専	教授	水野 利昭 (59)	平成28年4月	スポーツビジネスマネジメント実践	専任教員追加による担当者変更 (28)
専	教授	羽藤 文彦 (56)	平成28年4月	健康科学						
専	教授	田村 匡 (54)	平成28年4月	マーケティング論 スポーツ産業論 スポーツファイナンス スポーツボンサーシップ スポーツ施設イベントマネジメント 専門演習1 専門演習2 専門演習3 専門演習4 専門演習5 専門演習6	専	教授	水野 利昭 (59)	平成28年9月	スポーツファイナンス	専任教員追加による担当者変更 (28)
専	教授	瀬谷 賢司 (53)	平成28年4月	スポーツ演習1 スポーツ演習2 スポーツトレーニング論					スポーツ演習1 スポーツ演習2	授業運営上の理由による担当者調整 (28)
専	教授	村田 正夫 (51)	平成28年4月	大学での学びとキャリアを考える スポーツ演習1 スポーツ演習2 スポーツ演習3 基礎演習1 基礎演習2						
					専	教授	水野 利昭 (59)	平成28年4月	流通論 スポーツファイナンス スポーツビジネスマネジメント実践 海外スポーツビジネス調査 専門インターンシップ 専門演習1 専門演習2 専門演習3 専門演習4 専門演習5 専門演習6	教員組織充実のため専任教員追加 (28)
専	准教授	松山 博明 (48)	平成28年4月	スポーツ演習3 スポーツ心理学 スポーツファシリテイトマネジメント 専門演習1 専門演習2 専門演習3 専門演習4 専門演習5 専門演習6	専	准教授	松山 博明 (48)	平成28年4月	基礎演習1 基礎演習2	授業運営上の理由による担当科目追加 (28)
専	准教授	小川 千里 (44)	平成28年4月	大学での学びとキャリアを考える キャリアデザイン2 キャリアデザイン3 基礎演習1 基礎演習2 スポーツキャリア論 専門インターンシップ 専門演習1 専門演習2 専門演習3 専門演習4 専門演習5 専門演習6					大学での学びとキャリアを考える 基礎演習1 基礎演習2	複数教員配置による担当者調整 (28)
					専	准教授	小川 千里 (44)	平成28年9月	キャリアデザイン1	授業運営上の理由による担当科目追加 (28)
専	准教授	柴沼 真 (41)	平成28年4月	大学での学びとキャリアを考える 比較宗教思想史 基礎演習1 基礎演習2						

専	准教授	李 美花 (41)	平成28年4月	キャリアデザイン1 サービスマネジメント インターネットビジネス スポーツマーケティング 専門演習1 専門演習2 専門演習3 専門演習4 専門演習5 専門演習6	兼任	准教授	李 美花 (41)	平成28年4月	サービスマネジメント インターネットビジネス スポーツマーケティング	平成28年3月 李美花准教授就任辞退、専任教員から兼任教員に変更。なお「キャリアデザイン1」「専門演習1」は、複数教員配置のため支障はない(28)
専	講師	胡 山喬 (55)	平成28年4月	大学での学びとキャリアを考える 基礎演習2 スポーツ演習1 スポーツ演習2 スポーツ社会学 スポーツビジネス体験1 専門演習1 専門演習2 専門演習3 専門演習4 専門演習5 専門演習6					大学での学びとキャリアを考える	複数教員配置による担当者調整(28)
専	講師	林 恒宏 (42)	平成28年4月	大学での学びとキャリアを考える キャリアデザイン1 キャリアデザイン4 キャリアデザイン5 インターンシップ1 インターンシップ2 基礎演習1 基礎演習2 スポーツ演習3 サービスマネジメント入門 スポーツツーリズム スポーツビジネス体験2 海外スポーツビジネス調査 専門演習1 専門演習2 専門演習3 専門演習4 専門演習5 専門演習6					大学での学びとキャリアを考える キャリアデザイン1 基礎演習1 基礎演習2 スポーツ演習3	複数教員配置による担当者調整(28)
					専	講師	藤森 梓 (37)	平成28年4月	経済入門 キャリアデザイン2 キャリアデザイン3 国際経営論 専門演習1 専門演習2 専門演習3 専門演習4 専門演習5 専門演習6	教員組織充実のため専任教員追加(28)
兼任	教授	中村 隆嗣 (66)	平成28年4月	日本語コミュニケーション1 総合講座「日本人論」 日本の文学 大阪の風土と文化	兼任	教授	中村 隆嗣 (66)	平成28年9月	日本語コミュニケーション2	授業運営上の理由による担当者追加(28)
兼任	講師	中村 隆嗣 (67)	平成29年4月	日本語コミュニケーション1 総合講座「日本人論」 日本の文学 大阪の風土と文化						
兼任	教授	岡田 好史 (62)	平成30年4月	生産管理 経営モデル分析						
兼任	講師	岡田 好史 (63)	平成31年4月	生産管理 経営モデル分析						
兼任	教授	堤 正史 (62)	平成28年4月	総合講座「日本人論」 人間と宗教 哲学 人権と社会 現代倫理	兼任	教授	堤 正史 (62)	平成28年4月	基礎演習1 基礎演習2	授業運営上の理由による担当科目追加(28)
兼任	講師	堤 正史 (65)	平成31年4月	総合講座「日本人論」 人間と宗教 哲学 人権と社会 現代倫理						
兼任	教授	國方 太司 (60)	平成28年4月	英語基礎1 英語基礎2 英語表現1 総合英語B 海外短期語学研修	兼任	教授	國方 太司 (60)	平成28年9月	英語表現2	授業運営上の理由による担当科目追加(28)
兼任	教授	内海 涼子 (60)	平成28年4月	民族学 比較文化論	兼任	講師	松野 敬文 (35)	平成28年4月	比較文化論	授業運営上の理由による担当者変更(28)
兼任	教授	山本 紀美子 (57)	平成28年4月	英語演習1 英語演習2 英語演習3 英語演習4 総合英語A 総合英語C キャリアデザイン4 キャリアデザイン5						
兼任	教授	児山 俊行 (52)	平成28年4月	マネジメント入門 社会貢献ビジネス 企業ネットワーク論 起業家実践						

兼担	教授	松田 充史 (52)	平成28年4月	総合講座「日本人論」 キャリアデザイン1 キャリアデザイン2 キャリアデザイン3 インターンシップ1 インターンシップ2	兼任 講師	広滝 道代 (63)	平成28年9月	総合講座「日本人論」	授業運営上の理由による担当者変更 (28)
兼担	教授	青木 知史 (52)	平成28年4月	心理学	兼任 講師	金澤 忠博 (61)	平成28年4月	心理学	授業運営上の理由による担当者変更 (28)
兼担	教授	鈴木 卓治 (49)	平成28年4月	子どもの成長とコミュニティ	兼任 講師	日野林 俊彦 (64)	平成28年9月	心理学	授業運営上の理由による担当者変更 (28)
兼担	准教授	稲垣 貴士 (58)	平成28年4月	20世紀の芸術	兼任 教授	稲垣 貴士 (58)	平成28年4月	子どもの成長とコミュニティ	授業運営上の理由により未開講 (28)
兼担	准教授	辻村 敬三 (56)	平成28年4月	子どもと文化					
兼担	准教授	八木 遼蒼 (53)	平成29年4月	キャリア演習3					
兼担	准教授	伴 みずほ (52)	平成28年4月	生命と科学 スポーツ栄養					
兼担	准教授	青山 勝 (48)	平成28年4月	フランス語入門1 フランス語入門2 20世紀の芸術					
兼担	准教授	鍛冶 致 (47)	平成28年4月	日本語演習2 日本語演習3 総合日本語 社会学概論 多文化共生社会	兼任 准教授	鈴木 勇 (45)	平成28年4月	社会学概論	授業運営上の理由による担当者変更 (28)
					兼任 教授	杉原 充志 (54)	平成28年9月	多文化共生社会	授業運営上の理由による担当者変更 (28)
					兼任 准教授	鍛冶 致 (47)	平成28年4月	大学での学びとキャリアを考える 日本語コミュニケーション1 日本語コミュニケーション2	授業運営上の理由による担当科目追加 (28)
兼担	准教授	稲村 昌南 (46)	平成28年4月	マネジメントインフォメーション ビジネスマネジメント 経営戦略論	兼任 教授	稲村 昌南 (46)	平成28年4月		昇格による職位変更 (28)
兼担	准教授	中井 秀樹 (44)	平成28年4月	ICT基礎 I 情報ネットワーク 情報セキュリティ	兼任 准教授	中井 秀樹 (44)	平成28年4月	大学での学びとキャリアを考える	授業運営上の理由による担当科目追加 (28)
兼担	准教授	千代原 亮一 (41)	平成28年4月	日本国憲法 リスクマネジメント 情報倫理 スポーツ法学入門					
兼担	准教授	金 蘭正 (41)	平成28年4月	韓国語入門1 韓国語入門2 地域理解	兼任 講師	李 兌賢 (45)	平成28年9月	韓国語入門2	授業運営上の理由による担当者変更 (28)
兼担	講師	福岡 亮治 (39)	平成28年4月	環境と科学	兼任 講師	西野 麻知子 (64)	平成28年9月	環境と科学	授業運営上の理由による担当者変更 (28)
兼担	講師	藤森 梓 (37)	平成28年4月	経済入門 キャリアデザイン2 キャリアデザイン3 国際経営論	専 講師	藤森 梓 (37)	平成28年4月	経済入門 キャリアデザイン2 キャリアデザイン3 国際経営論	所属変更、兼任教員から専任教員に変更 (28)
兼担	講師	間篠 剛留 (32)	平成28年4月	情報リテラシー1 情報リテラシー2 キャリアデザイン1 キャリアデザイン4 キャリアデザイン5 インターンシップ1 インターンシップ2	兼任 講師	川端 緑 (50)	平成28年4月	情報リテラシー1 情報リテラシー2	授業運営上の理由による担当者変更 (28)
兼担	講師	平野 明日香 (32)	平成28年4月	ビジネス会計Ⅱ ビジネス会計応用Ⅰ ビジネス会計応用Ⅱ					
					兼任 教授	高畑 能久 (49)	平成28年4月	大学での学びとキャリアを考える	授業運営上の理由による担当者追加 (28)
					兼任 教授	杉原 充志 (54)	平成28年9月	国際協力と日本	授業運営上の理由による担当者追加 (28)
					兼任 准教授	福本 章 (51)	平成28年9月	経済入門	授業運営上の理由による担当者追加 (28)
兼任	教授	澤木 啓祐 (72)	平成28年4月	スポーツビジネス体験1				スポーツビジネス体験1	平成28年3月澤木啓祐兼任講師就任辞退、他に担当教員配置のため支障はない (28)
兼任	講師	庄村 長 (65)	平成29年4月	人事管理					
兼任	講師	大槻 雅俊 (64)	平成28年4月	国際理解教育	兼任 講師	白岩 正三 (40)	平成28年9月	国際理解教育	平成28年3月大槻雅俊兼任講師就任辞退による担当者変更 (28)
兼任	講師	野中 耕次 (62)	平成28年4月	スポーツ演習1 スポーツ演習2 健康科学	兼任 講師	中辻 久幸 (61)	平成28年4月	スポーツ演習1 スポーツ演習2	平成28年3月野中耕次兼任講師就任辞退による担当者変更 (28)
					兼任 講師	中村 浩也 (44)	平成28年4月	健康科学	

兼任	講師	中村 弘成 (62)	平成29年4月	組織とコミュニケーション						
兼任	講師	井上 尚之 (61)	平成28年4月	物質と科学						
兼任	講師	陳 昭宣 (61)	平成28年4月	中国語入門 1						
兼任	講師	林 ひとみ (61)	平成28年4月	スポーツ演習 1 スポーツ演習 2						
兼任	講師	若松 敏幸 (60)	平成28年4月	情報と職業 プロジェクトマネジメント	兼任	講師	巽 尚之 (60)	平成28年9月	情報と職業	授業運営上の理由による担当者変更 (28)
兼任	講師	ジヨザン・ガー グイー (60)	平成28年4月	英語表現 1 英語表現 2 英語表現 3						
兼任	講師	シー・キャンベル (60)	平成28年4月	英語表現 1 英語表現 2 英語表現 3					英語表現 1	複数教員配置による担当者調整 (28)
兼任	講師	江後 利弥 (58)	平成29年4月	キャリア演習 1※						
兼任	講師	鄭 恵芳 (57)	平成28年4月	中国語入門 1 中国語入門 2						
兼任	講師	小林 昌廣 (56)	平成28年4月	身体論						
兼任	講師	角田 宏子 (55)	平成28年4月	日本語コミュニケーション 1 日本語コミュニケーション 2						
兼任	講師	萩原 省吾 (55)	平成28年4月	日本語コミュニケーション 1 日本語コミュニケーション 2					日本語コミュニケーション 2	複数教員配置による担当者調整 (28)
兼任	講師	古川 誠 (53)	平成28年4月	女性学・男性学						
兼任	講師	福永 英彦 (51)	平成28年4月	日本の社会福祉						
兼任	講師	黒田 恵梨子 (49)	平成28年4月	フランス語入門 1						
兼任	講師	門脇 むつみ (46)	平成28年4月	京都の文化と芸術						
兼任	講師	小路 真木子 (46)	平成28年4月	現代科学論※						
兼任	講師	山谷 真 (46)	平成29年4月	キャリア演習 1※						
兼任	講師	赤石 崇士 (45)	平成28年4月	ビジネス会計 I ビジネス会計 II	兼任	講師	平野 明日香 (32)	平成28年4月	ビジネス会計 I	平成28年3月赤石崇士兼任講師就任辞退による担当者変更、「ビジネス会計 II」については、他に担当教員配置のため支障はない (28)
兼任	講師	河内山 隆紀 (43)	平成28年4月	現代科学論※						
兼任	講師	西村 浩一 (43)	平成29年4月	マルチメディア GIS基礎 GIS応用						
兼任	講師	山田 勇人 (42)	平成28年4月	日本語演習 1 日本語演習 4	兼任	准教授	鍛冶 致 (47)	平成28年4月	日本語演習 1	授業運営上の理由による担当者変更 (28)
兼任	講師	小笹 誠司 (42)	平成29年4月	キャリア演習 3						
兼任	講師	木下 英明 (41)	平成28年4月	スポーツ演習 2					スポーツ演習 2	平成28年3月木下英明兼任講師就任辞退、複数教員配置のため支障はない (28)
兼任	講師	松本 望 (39)	平成28年4月	日本史概説						
兼任	講師	荒木 葉穂 (38)	平成28年4月	メディア・リテラシー						
兼任	講師	橋本 幸枝 (38)	平成28年4月	情報リテラシー 1 情報リテラシー 2	兼任	講師	吹田 のり子 (51)	平成28年4月	情報リテラシー 1 情報リテラシー 2	授業運営上の理由による担当者変更 (28)
兼任	講師	東村 紀子 (38)	平成28年4月	国際協力と日本						
兼任	講師	祐未 ひとみ (35)	平成29年4月	ビジネスデータ分析						
兼任	講師	中西 悠子 (34)	平成28年4月	スポーツ演習 3					スポーツ演習 3	平成28年3月中西悠子兼任講師就任辞退、複数教員配置のため支障なし (28)
兼任	講師	村上 亮 (34)	平成28年4月	外国史概説						
兼任	講師	土井 貴明 (34)	平成29年4月	キャリア演習 2						
兼任	講師	上峯 篤史 (33)	平成28年4月	考古学						
兼任	講師	後藤 崇志 (33)	平成28年4月	現代科学論※	兼任	教授	武蔵野 貴 (70)	平成28年4月	現代科学論※	平成28年3月後藤崇志兼任講師就任辞退による担当者変更 (28)
兼任	講師	上田 和範 (30)	平成28年4月	情報リテラシー 1 情報リテラシー 2 情報社会論	兼任	講師	坂本 美奈子 (54)	平成28年4月	情報リテラシー 1 情報リテラシー 2	授業運営上の理由による担当者変更 (28)
兼任	講師	福永 栄一 (55)	平成28年4月	ICT基礎 II データベース活用	兼任	講師	藤本 良介 (28)	平成28年9月	ICT基礎 II	授業運営上の理由による担当者変更 (28)
兼任	講師	吉倉 秀和 (35)	平成30年4月	地域スポーツクラブマネジメント スポーツビジネス特別講義						
兼任	講師	後藤 英文 (64)	平成30年4月	スポーツメディア論						
					兼任	講師	的地 修 (70)	平成28年9月	スポーツビジネスマネジメント実践	授業運営上の理由による担当者追加 (28)
					兼任	講師	松尾 久美子 (35)	平成28年9月	キャリアデザイン 1	授業運営上の理由による担当者追加 (28)

					兼任 講師	泉谷 律子 (55)	平成28年4月	英語表現1 英語演習1 英語演習2	授業運営上の理由による担当者追加 (28)
					兼任 講師	竹野内 倫子 (38)	平成28年4月	英語演習1 英語演習2	授業運営上の理由による担当者追加 (28)
					兼任 講師	藤本 恵子 (52)	平成28年4月	英語演習1 英語演習2	授業運営上の理由による担当者追加 (28)
					兼任 講師	渋谷 直樹 (43)	平成28年9月	フランス語入門1	授業運営上の理由による担当者追加 (28)
					兼任 講師	廣岡 江梨子 (32)	平成28年9月	フランス語入門1	授業運営上の理由による担当者追加 (28)
					兼任 講師	李 兌賢 (45)	平成28年4月	韓国語入門1	授業運営上の理由による担当者追加 (28)
					兼任 講師	広滝 道代 (63)	平成28年4月	日本語コミュニケーション1 日本語コミュニケーション2	授業運営上の理由による担当者追加 (28)
					兼任 講師	寺島 恵 (64)	平成28年9月	英語演習2	授業運営上の理由による担当者追加 (28)

- (注) ・ 申請書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
 なお、当該設置に係る学部、学科等に所属しない教員であって、全学共通、学部共通などの授業科目を担当する教員組織に所属している場合は、(○学部 △学科)の箇所を「共通」とし、表を分けて作成してください。
 ・ 後任が決まっていない場合には、「後任未定」と記入してください。
 ・ 辞任者は「備考」に退職年月、氏名、理由を記入してください。
 ・ 年齢は、「設置時の計画」には当該学部等の就任時における満年齢を、「変更状況」には平成28年5月1日現在の満年齢を記入してください。
 ・ 教員を学年進行中に変更した又は変更する予定の場合(「新規採用」、「担当授業科目の変更」又は「昇格」をいう。)は、変更後の状況を記入するとともに、その理由、後任者が決まっていない場合は、「変更状況」の「氏名」に「後任未定」と記入し、及び今後の採用計画を「備考」に記入してください。
 ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(AC教員審査)を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
 ・ 「専任教員採用等変更書(AC)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」、変更書提出予定の場合は「〇年〇月変更書提出予定」と記入してください。
 なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「備考」に「(教員審査省略)」及びその変更の理由、変更年度()書き等のみを記入してください。

(2) 専任教員数等
 (2) - ① 専任教員数

設置時の計画					現在(報告書提出時)の状況					現在(報告書提出時)の完成年度時の計画				
教授	准教授	講師	助教	計	教授	准教授	講師	助教	計(A)	教授	准教授	講師	助教	計(B)
6	4	2	0	12	7	3	3	0	13	7	3	3	0	13
(6)	(4)	(2)	(0)	(12)						[1]	[△1]	[1]	[0]	[1]

- (注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、()内に開設時の状況を記入してください。
 ・ 「現在(報告書提出時)の状況」には、報告書提出年度の5月1日の教員数(実人数)を記入してください。
 ・ 「現在(報告書提出時)の完成年度時の計画」には、報告書提出年度の5月1日現在、完成年度時に計画している教員数を記入するとともに、[]内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例：1名減の場合：△1)

(2) - ② 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める定年年齢(歳)	報告書提出時(上記(A))の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時(上記(B))の教員うち、定年を延長して採用する教員数
65	1	1
歳	名	名

- (注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢(特例等による定年年齢ではありません)、および、平成28年5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由			
1	准教授	李 美花	選択	キャリアデザイン1	①	精神的事由のため就任辞退（28）			
			選択	サービスマネジメント	②				
			選択	インターネットビジネス	②				
			選択	スポーツマーケティング	②				
			必修	専門演習1	①				
			必修	専門演習2	①				
			必修	専門演習3	①				
			必修	専門演習4	①				
			必修	専門演習5	①				
必修	専門演習6	①							
合計（A）				後任補充状況の集計（B）					
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）		①の合計数（a）	②の合計数（b）	③の合計数（c）			
1	人	必修	6 科目	必修	6 科目	必修	0 科目	必修	0 科目
		選択	4 科目	選択	1 科目	選択	3 科目	選択	0 科目
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
		計	10 科目	計	7 科目	計	3 科目	計	0 科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した**全ての専任教員**の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
- ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況 【該当なし】

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由	
1							
合計（C）				後任補充状況の集計（D）			
辞任した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）		①の合計数（a）	②の合計数（b）	③の合計数（c）	
1	人	必修	科目	必修	科目	必修	科目
		選択	科目	選択	科目	選択	科目
		自由	科目	自由	科目	自由	科目
		計	科目	計	科目	計	科目

- (注) ・ 一度就任した後に、辞任した**全ての専任教員**の辞任の理由を具体的に記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

上記 (3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計（A）+（C）		後任補充状況の集計（B）+（D）					
辞任等した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）		①の合計数（a）	②の合計数（b）	③の合計数（c）	
1	人	必修	6 科目	必修	6 科目	必修	0 科目
		選択	4 科目	選択	1 科目	選択	3 科目
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
		計	10 科目	計	7 科目	計	3 科目

- (注) ・ 就任辞退（未就任）及び辞任した**全専任教員**について、教員数、担当科目数の合計、後任補充の状況を記入ください。

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

李美花准教授の担当科目のうち「専門演習」は専任教員9名（諸熊建次教授、植田真司教授、田村匡教授、松山博明准教授、小川千里准教授、胡山喬講師、林恒宏講師、藤森梓講師）が担当、「キャリアデザインI」は専任教員2名（諸熊建次教授、小川千里准教授）、兼任・兼任教員3名が担当しているため支障はない。またその他の科目については、当該教員が兼任教員として担当する。学生へは履修指導ガイダンス時に周知した。(28)

(注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください

6 留意事項等に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項 等	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
設 置 時 (27年4月)	<p>学科別専門科目のうち、スポーツ産業に関する科目が選択科目になっているが、設置の趣旨に合致した人材養成を行うために、必修科目にする必要はないか検討し、必要であれば必修科目に改めること。</p>	留意事項	<p>学科別専門科目のうち、スポーツ産業に関する科目として、専門基礎科目の「スポーツ産業論」、専門基幹科目の「スポーツマネジメント論」と「スポーツマーケティング」の3科目を必修とし、学科の人材養成上必要な基礎を確実に身につけられるよう改めた。(28)</p>
	<p>専門キャリア科目の「スポーツビジネス体験1・2」及び「海外スポーツビジネス調査」は、企業や団体等の協力の下で行うものと思われるが、具体的な協力企業・団体や講義内容が不明確である。そのため、授業を実施するまでの間に、授業が問題なく実施できるよう準備を万全に行うこと。</p>	留意事項	<p>専門キャリア科目の「スポーツビジネス体験1」「スポーツビジネス体験2」「海外スポーツビジネス調査」について、具体的な連携先及び講義内容を明確にし、授業の準備を万全にしている。(28)</p>
設置計画履行状況 調 査 時	【該当なし】		

- (注) ・ 「設置時」には、当該大学等の設置時（認可時又は届出時）に付された留意事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を（ ）書きで付記してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、付された意見に対する履行状況等について、具体的に記入するとともに、その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。
 - ・ 定員管理に係る留意事項への履行状況は、指摘を受けた学科等についてのみ記入してください。
 - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」の（年月）には、調査結果を公表した月（通常2月）を記入してください。（実地調査や面接調査を実施した日ではありません。）

7 その他全般的事項

<マネジメント学部 スポーツマネジメント学科>

(1) 設置計画変更事項等 【該当なし】

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど

- (注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
- ・ 設置時の「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し、それ以外の事柄については適宜項目を設けてください。（記入例参照）

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD活動含む）

① 実施体制

a 委員会の設置状況

大阪成蹊大学では、学部毎にFD委員会を設け、教員の資質の維持向上に努めている。スポーツマネジメント学科のFD活動については、従来学部で実施している内容を踏襲することとなる。委員会は、学部長が委員長となり、各学科の学科長及び各学科から選出した委員により構成している。

b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）

平成27年度の委員会の開催状況は以下の通りである。

4月9日、5月14日、6月11日、7月9日、9月10日、10月8日、11月12日、12月10日、1月14日、3月10日

（10回開催）

平成28年度についても同時期に10回開催することとしている。

c 委員会の審議事項等

平成27年度のFD委員会においては、①「授業評価アンケート」の内容点検及び実施、分析、②授業参観の企画、運営、実施、③アクティブラーニングの研究及び実施の促進等について審議し実施した。

平成28年度については、従来の学部の活動を踏襲しつつ、学科の教学改革を推し進める中核となる活動をめざす。

② 実施状況

a 実施内容

- ・ 授業評価アンケートの実施 平成27年7月15日～28日、平成28年1月6日～15日の前後期1回ずつ実施
- ・ 教員相互の授業参観（下記の通り実施）
 - 平成27年4月8日～28日 16授業
 - 平成27年5月11日～15日 6授業
 - 平成27年6月1日～26日 5授業
 - 平成27年7月23日 1授業
- ・ 授業研究会 平成27年12月7日 授業見学及び振り返りセッションの実施
- ・ 新任教員のための研修会（平成27年5月）

b 実施方法

上記取組みは、FD委員会で審議し、大阪成蹊学園に設置する高等教育研究所及び教務課等と連携を図り実施した。平成28年度も同様に実施することとしている。

c 開催状況（教員の参加状況含む）

前述の通り実施した。平成28年度においても同様に実施することとしている。

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

授業評価アンケートについては、教員個々の結果をフィードバックするとともに全体の調査結果の分析等を教員会議において報告した。教員相互の授業参観においては、参観後に参加者から授業に関する改善点等の意見書を提出することとした。また、授業研究会においても振り返りセッションにおいて、意見の共有を図るなど、これらの取組みを通じて平成27年度は個々の教員の資質向上を図った。

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

前述の通り実施した。

b 教員や学生への公開状況、方法等

教員には結果をペーパーで渡すとともに、学生等に対しては、図書館において閲覧できるようにした。なお、平成28年度においては、調査結果を図書館での閲覧に加えて学生個々に直接ペーパーで配布する予定である。

（注）・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

（3）自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

スポーツマネジメント学科は、現代の社会・経済・経営・情報環境の下で求められる「スポーツ産業に係るビジネスとマネジメントに関する基礎的能力とスキル」及び「コミュニケーションに関する基礎的能力とスキル」を備え、スポーツ産業における現代の多様な経営課題の解決に貢献できる人材を育成することを設置の目的としている。

初年度は、「大学での学びとキャリアを考える」「日本語コミュニケーション」「情報リテラシー」等、大学生に必要なアカデミックスキルや、社会人としても求められるリテラシーを身につける大学共通基礎科目のほか、幅広い教養を身につけるための教養科目を開講している。また「マネジメント入門」「ビジネス会計」等の学部共通専門科目や「スポーツ産業論」「スポーツファイナンス」等の学科別専門科目を通じて、スポーツマネジメントの基礎を身につけることのできる科目を開講している。入学前教育や、新入生宿泊研修等、4年間を通して学び合う仲間として学生が互いの理解を深めながら、大学での学びを円滑にスタートできるようなプログラムも実施している。

なお初年度開講に向けて、学生にとっての分かりやすさをめざしたシラバス作成や養成する人材像ごとの履修モデルの作成を行い、教育内容や履修系統を学生に対して適切に示すことで、教育効果の向上を図っている。また、各教員が、学生一人ひとりの学修状況や授業への出席状況、進路希望の状況などを把握・共有し、助言・指導を行う体制を整えている。今後も、教育効果を一層高めることができるよう、教育内容や教育体制の一層の充実を図っていく所存である。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

・平成28年8月1日 公表予定

b 公表方法

・自己点検・評価報告書を刊行し、関連所属協会等に配布予定
・大学ホームページ上に公開予定（平成28年8月を予定）

③ 認証評価を受ける計画

・平成29年度に評価機関（公益財団法人 日本高等教育評価機構）の評価を受けるべく、学内で準備中

- (注) ・ 設置時の計画の変更(又は未実施)の有無に関わらず記入してください。
また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。
なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(4) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

- a ホームページに公表の有無 (有 ・ 無)
- b 公表時期(未公表の場合は予定時期) (平成 28年 8月 1日)